



はくろ（白鷺）の散歩Ⅷ

令和8年4月9日
～校長室の窓から～ 令和8年度 No.1
神奈川県立平塚中等教育学校
校長 松本 靖史

【令和8年度はじまる】

令和8年度がはじまりました。引き続き松本が校長を務めることになりました。4年目になりますが懸案を一つひとつ解決し、開校当初の校長先生から受け継いだバトンを次につなげていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願ひいたします。この「はくろの散歩」もⅧになりました。



4月1日（水）には、本校着任者に対してのオリエンテーション及び図書館オリエンテーションを行いました。また、3日（金）には、総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間の学習会も行いました。この学習会は、6年間の流れや基本的なコンセプトを着任者に理解してもらうための貴重な時間になりました。

【令和8年度着任式・始業式】

令和8年4月6日（月）には、着任式・始業式を行いました。今年度は、14名の教員が着任しました。



着任式に引き続き、始業式を行いました。始業式では新しい年度を迎え、気持ちを切り替えて欲しいということ、クラス替えを新しい知り合いをつくるチャンスと前向きにとらえるよう生徒にお願いしました。また、今年も学年ごとに期待することをお話ししました。

【第18回入学式】

令和8年4月7日（火）の午後には、第18回入学式を行い、160名の新入生（第18期生）を迎え入れました。式には来賓として、神奈川県議

会議員の森議員、米村議員のご臨席をたまわりました。

新入生には、入学を教職員一同心待ちにしていたこと、仲間と良好な関係を構築して欲しいということ、学校内でクラ



ス以外にもう一つの居場所をつかって欲しいということをお話ししました。また保護者には、生徒を支えるために学校と保護者が情報を共有し協働し合う関係ができるよう協力して欲しいということをお話ししました。

1年生の教室の黒板や廊下には、17期生の生徒たちによる飾りつけがなされ、新入生を歓迎する雰囲気を生み出していました。また、教科書の束の上には、17期生によるメッセージも添えられていました。



【在校生と新入生の対面式】

令和8年4月8日（水）の1校時には、在校生と新入生の対面式が行われました。1年生から6年生まで全員揃う今年度最初の機会です。開会の言葉に引き続き、在校生代表である生徒会長の言葉、新入生代表の言葉と続き、閉会の言葉で閉じられました。対面式の後には、スチューデントメンターの紹介も行われました。

